

叡智



寝屋鉢かづき学園
寝屋川市立第十中学校



学校だより 第 247 号 令和 5 (2023) 年 12 月 5 日 (火) 発行

～D-1グランプリ本選出場！(12/22)～

11月30日(金)6時間目の時間を使って、ZOOMでD-1 グランプリ予選が行われました。論題は「仕事において重視すべきはお金よりやりがいである。」で、十中は否定側の立場で論を展開しました。対戦相手は第二中学校の2年生でした。両校とも、立論、質疑、第一反駁、第二反駁、一つひとつに一所懸命に取り組んでいる様子が画面越しに伝わってきました。進行役の寝屋川市教育委員会の方から、「二校とも、自然に拍手を送り合う場面がとても多かったディベートマッチでした。」と言葉をいただきました。

結果は、「十中の勝利！」12月22日にアルカスホールで行われる本選に出場します。十中みんなで応援しましょう。

余談ですが、予選翌日に、二中の先生のお話を聞くことができました。「二中生も、これまでで一番上手くできたディベートだった。とてもうれしかった。自信がついたと二中の生徒が喜んでいました。」とのことでした。また、十中と同様に、予選を見守っていた学年のみんなからも「がんばっていたね。」「すごくよかったよ。」とたくさん声をかけてもらっていたそうです。

勝ち負けで終わらないディベートができたことが本当にうれしいです。良いディベートマッチを一緒に創ってくれた二中チームのみなさん、ありがとうございます。

D-1 グランプリ本選出場メンバー

2年4組 5名

サポートチームメンバー

2年3組 5名

*寝屋川市ではディベートに取り組み、今年で4年目を迎えます。十中はディベート教育研究協力校として、ディベート推進担当を中心として学年、学校、そして校区で共通認識をもって取組を進めています。「相手を言い負かすのではなく、相手と言い認め合い、互いの良さを知り成長につながる。」「教科の学びとつながる。」そういうディベートをめざしています。



全クラスからの応援メッセージ

サポートチームと昼休みも、
ZOOMで練習

11/30 予選の様子
チームワークが伝わります

～全国大会へ出場！～

「全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール」の予選結果が11月10日(金)に発表され、2年2組が規定曲で、2年3組が自由振付曲で全国大会への出場が決定しました。どのクラスも一所懸命に取り組んでいましたが、この2クラスが選ばれました。結果を知り、涙を流す生徒もいました。それほど熱意をもって取り組んでいたことが大変誇らしく思います。

全国出場チームは練習をさらに積み重ねて、12月1日(金)の昼休みに体育館で、全校生徒が見守る中、ダンスを披露しました。やはり、がんばる姿はかっこいいですね。そして、自然と観る人を元気にしてくれます。素敵なダンスを見せてくれた2年2組、2年3組の皆さん、ありがとう。全国の結果発表は26日(火)12:45～です。皆さんもオンラインでご覧ください。(詳細は後日、体育科の先生より)



朝練習の様子

12/1 学校のみならずへ披露

～We Support UNICEF賞 受賞！～



9月度に生徒会執行部主催でユニセフ募金を実施しました。この取組は、十中校区全体で実施しています。今年度より施設分離型の小中一貫校となり、より小中のつながりを大切にしようという趣旨で、校区三校で取り組みました。その取組が評価されてWe Support UNICEF 賞をいただきました。十中生だけでなく、地域の皆様にもたくさんご協力いただきました。ありがとうございました。校区連携の核として取り組むSDGs(10:人や国の不平等をなくそう 16:平和と公正をすべての人に)に貢献する取組となりました。

～道徳特別授業「生きる」を考える～

11月14日(火)に、「はるかのひまわり」の著者である 加藤 いつかさん(現在は菊地さん)と、道徳教材「ひまわり」の著者である かど まどかさんにお越しいただき、2年生を対象に道徳特別授業をしていただきました。サプライズで、「ひまわり」の主人公である佐々木 清和さんが宮城から足を運んでくださり、「生きる」や「いのち」について、より深く考える機会となりました。

また、かどさんには別の日程で1年生向けに「ひまわり」の授業を3クラスそれぞれにさせていただきました。あらためて、日々の何気ない生活の中の幸せや、そばにいる人たちの存在のありがたさに気づく時間となりました。

道徳教育を通した「生命尊重」意識の醸成は、小中で連携して取り組むことの一つに掲げています。小学校の先生方も来校され、お二人のお話に耳を傾けておられました。十中生の発言を聞き、「あの頃(小学校)からずっと成長していることが伝わりました。」と話されていました。

*「はるかのひまわり 著：加藤 いつか」について

阪神淡路大震災で命を落とした妹はるかさんとその家族についての実話。震災後、自宅跡地にひまわりの花が咲く。残された中学生の姉、いつかさんの孤独と迷いが書かれている。やがて、そのひまわりの種は「希望の光」のように神戸から全国へと広がり花を咲かせている。

*「ひまわり 著：かど まどか」について

東日本大震災で家族を亡くされた佐々木清和さんの実話。悲しみに明け暮れる日々の中で、「はるかのひまわり」と出会い育てる。空に向かっていのちいっぱい咲くひまわりの花を見て、ようやく新たな一歩を踏み出す。その間5年を要した。現在、佐々木さんは自衛官退官後、震災の語り部として講演活動をされている。

3年生は、かど まどかさんによる特別授業を実施。かどさんがパラグアイ在住時、貧しい生活を強いられている子どもたちが「カテウラオーケストラ」として、廃材を使った楽器で演奏活動をするプロジェクトに参加。かどさんはその活動を支える一人としてご尽力されました。「厳しい状況下でも、光を見出して生きる。」進路に向き合う3年生へのメッセージにもなり、世界に生きる人たちの平和を意識する意義ある授業となりました。

*カテウラ・・・ゴミの集積場



1年生



11/14 はるかのひまわり



3年生



2年生

～学習・部活動の軌跡～



青少年の主張作文	
優秀作品	
入選作品	
税についての作文	
枚方税務署長賞	
北河内地区英語暗唱大会	
本選出場	
本選出場	

～これからの予定～

小中一貫：学園12の取組

12月は相談月間



December 12月	
5(火)	生徒委員会
6(水)	生徒朝礼
8(金)	SGS・あいさつ運動
12(火)	3年生技術科 大阪公立大学高専出前授業
13(水)	LU(レベルアップ学習会) ※3年生のみ給食なし 3年生進路懇談、1・2年生教育相談
14(木)	3年生進路懇談、1・2年生教育相談 ※3年生のみ給食なし
15(金)	3年生進路懇談、1・2年生教育相談
18(月)	3年生進路懇談、1・2年生教育相談
21(木)	給食終了、各学年 学年集会、大掃除
22(金)	2学期終業式、D-1 グランプリ本選
25(月)	中学生サミット
3学期の始業式は1月9日(火)、1月は「健康推進月間」です。	

